

あいさつ100%の推進

平成20年

学校だより

7月 NO.4

<http://www.funakoshi-educity.hiroshima.jp/>

コミュニケーション、かかわりあいを大切に

広島市立船越小学校 吉岡克弥

日本には四季があるというのは当たり前の言い方ですが、毎年、梅雨を迎えると春と夏の間に、もう一つ、「梅雨」という季節を置きたい気持ちにもなります。春は過ぎ去りましたが、カーッと照りつけるような夏でもありません。雨がしとしと降り、じめじめしたこの時期を経なければ、万緑目にしみる七月とはなりません。まだまだ天候不順な日が続くかと思えます。体調をくずされることなくお過ごしください。



「学校教育目標」を、今、改めて...

本校の学校教育目標は昨年度に引き続いて、「**人間尊重の精神を基盤にし、心豊かでたくましく生きる子どもを育てる**」です。

「人間尊重の精神」について...

自分を価値あるものとして受け入れることと、他者の存在を認めることの両面が「人間尊重の精神」だと考えています。いわばコインの表裏です。自分はかけがいのない存在なのだと思える気持ち(自尊感情)をもてることで、他者の存在をきちんと認めることができる、と言われます。子どもたち一人ひとりが自尊感情をもつことができるには、まず、「あなたのこんなところが素晴らしいよ」「あなたのここがいいところだよ」というメッセージを子ども達に伝えることが大切です。そして、そのメッセージを受けとめ、友だちのもつよさを認め、豊かな関わりをもつように支援していきたいと思えます。

「心豊かでたくましく生きる子ども」について...

「知・徳・体のバランスがとれた力をもつ子ども」を育てるという願いを込めています。学力を身につけることはもとより、「規範意識」「思いやりの心」「健やかな体」をもつことが大切だと考えています。そのために、「あいさつを進んでする」「掃除をしっかりとる」「読書活動を進める」「地域社会の活動に主体的に参加する」などを重点的に取り組んでいます。

「学校教育目標」の実現に向けて、それぞれの教育活動を進めているということをご理解いただければ幸いです。



学校協力者会議が発足しました

6月9日に本年度第1回の学校協力者会議が開かれました。年5回の会議を予定しており、本校の学校経営・教育活動等について様々な観点からご意見・ご助言をいただき、学校改善に生かしてまいります。

委員の皆様は次のとおりです。

上松 敏郎	船越地区社会福祉協議会会長	向井 静江	主任 児童委員
中村 香	民生委員・児童委員協議会会長	大隈 朋子	船越公民館館長
植田 啓介	青少年育成協議会会長	中山 千恵	船越幼稚園園長
浦田 昭	船越地区連合町内会長	岡 清二	元船越小学校PTA会長
朝倉 嘉枝	船越町女性会会長	稲垣 潤哉	前船越小学校PTA会長
小坂 熙嘉	船越地区連合老人クラブ会長	船井 亮造	船越小学校PTA会長
浦田 登	前民生委員・児童委員協議会会長		

* 敬称略・順不同です

地域の皆様、ありがとうございます

《登校時の見守り活動では...》

早朝から、また天候がすぐれない日にも、要所要所に立たれての見守り活動、本当にありがとうございます。おかげさまで、不審者による声かけ事案や交通事故もなく、児童は安全に登校することができています。



暑い日も続きますが、どうぞ引き続きよろしくようお願い申し上げます。見守り活動をされるなかで気づかれたことがございましたら、遠慮されることなく学校(822 - 4646)までご連絡いただきたく存じます。

《平和学習では...》



先月の学校だよりで、戦争中の船越地区の様子をお話しいただける方をお願いしたところ、8名の皆様にご協力いただくことになりました。ありがとうございます。また、遠慮されてご辞退された皆様もおられます。別の機会にお話しいただければ、と思っております。

8月6日の原爆投下時のこと、戦争中や戦後の様子を聞かせていただくことで、児童は多くのことを学ぶことができます。今回学んだことや考えたことを地域の皆様に伝えていきたいと思っています。

この他にも、音楽の授業では「琴」を演奏していただいたり、クラブ活動では将棋や囲碁を教えていただいたりしています。感謝申し上げます。